

審理の構造

ゼロから司法試験 復習ノート / ゼロから刑事訴訟法#2 / 動画: <https://youtu.be/UvnBuZE9xTI>

第1章 刑事訴訟法の基礎 ② / 動画の内容を見返し用にまとめたものです (動画には含みません)。

1. 弾劾主義——3面構造 [短答]

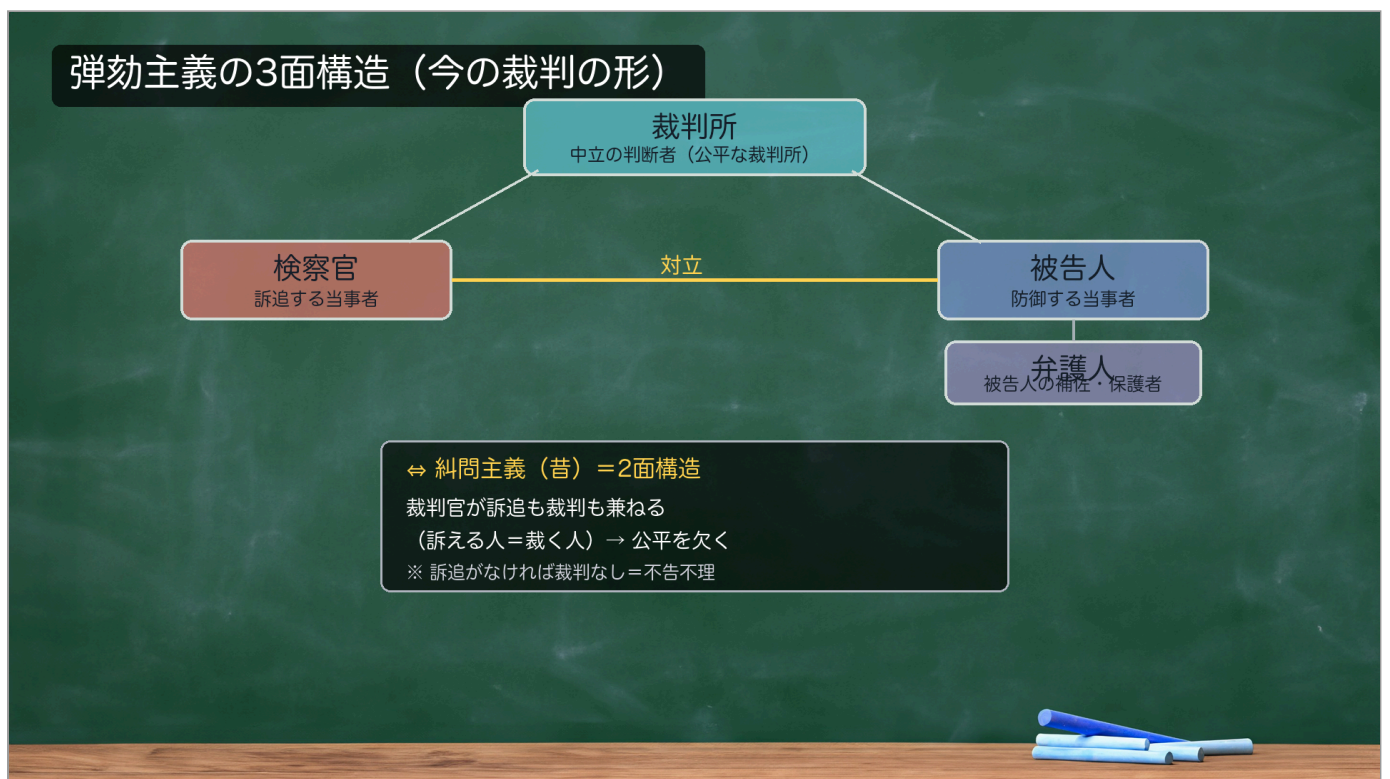
裁判の「形」には、歴史的に2つの型があります。

- 糾問主義 (昔) … 裁判官が訴追も裁判も兼ねる2面構造 (訴える人=裁く人)。公平を

欠きます。

- 弾劾主義 (現行) … 訴える検察官と裁く裁判所を分離し、裁判官を頂点に検察官と被告人が対峙する3面構造。

現行法はこの弾劾主義を採ります。大事なのは、訴追がなければ裁判は始まらない (不告不理) ということ。なお弾劾主義は明文1本で定められたものではなく、247条・訴因制度 (256条3項)・不告不理 (378条3号) などから導かれる構造原理です。



図：弾劾主義の三面構造 (裁判所・検察官・被告人/弁護士)。

2. 当事者主義 vs 職権主義 [短答・論文共通]

次に、誰が手続の主導権を握るかで2つの立場が分かります。

- 当事者主義 … 主導権を当事者 (検察官・被告人) に置き、証拠を出し合わせる。適正手続を守るのに向きます。
- 職権主義 … 裁判所が主導して証拠を集める。真実発見を最優先にします。

主導権は誰に = 当事者主義 vs 職権主義

観点	当事者主義 (現行の基調)	職権主義
主導権	当事者 (検察官・被告人) が証拠を出し合う	裁判所が主導して証拠を集める
ねらい	対等に戦わせ適正手続を守る	裁判所主導で真実発見を最優先
現行法	これを「基調」とする (証拠調べ請求は当事者から)	補充的に併存 (職権で証拠調べ=安全装置)

図：対比表 当事者主義 (適正手続) vs 職権主義 (真実発見)。

現行法は当事者主義を基調としつつ、職権で補う建て付けです。「純粋な当事者主義」ではありません。

当事者主義の「現れ」は、条文で確認できません。

【条文】 刑事訴訟法298条1項 検察官、被告人又は弁護人は、証拠調べを請求することができる。

条文 刑事訴訟法298条1項 (証拠調べの請求)

検察官、被告人又は弁護人は、**証拠調べを請求**することができる。

図：条文カード 刑事訴訟法298条1項 (当事者の証拠調べ請求権)。

- 訴因の設定・変更 (256条3項・312条1項) … 何の罪で裁くかを決定するのは検察官 (詳細は第3章 公訴)。

- 起訴状一本主義 (256条6項) … 予断排除。最初は起訴状だけを出し、証拠は後で

出す（裁判官に先入観を与えない＝公平な裁判所と接続。詳細は第4章 公判）。

- **補充の職権主義（298条2項）** … 裁判所の職権による証拠調べ。

3. 国家訴追主義・起訴独占主義

〔短答〕

最後に、「誰が訴えるか」です。

【条文】 刑事訴訟法247条 公訴は、検察官がこれを行う。

条文 刑事訴訟法247条（国家訴追主義・起訴独占主義）

公訴は、**検察官**がこれを行う。

図：条文カード 刑事訴訟法247条（国家訴追主義・起訴は検察官が独占）。

- **国家訴追主義** … 私人訴追を排し、国家が公訴を行う。
- **起訴独占主義** … 公訴提起権を検察官が独占する。
- 弾劾主義の「訴えがあって初めて裁判が動く」と接続します。
- **例外**：付審判請求（準起訴手続・262条＝刑法193～196条の公務員職権濫用の罪等に限定）／検察審査会の起訴議決（強制起訴）。

短答ひっかけ

- 今の裁判の形 → **弾劾主義**（3面構造）。糾問主義は2面構造。
- 現行法の主導権 → **当事者主義が基調**（職権主義は補充）。「純粋な当事者主義」ではない。

- 訴えるのは → **検察官だけ**（247条・国家訴追主義／起訴独占主義）。
- 起訴状一本主義（256条6項） → **予断排除**（公平な裁判所を守る）。

論文の型

- 該当なし（概念整理の回。具体的に書く規範は各章の各論で扱う）。

今日の地図（保存版）

- **弾劾主義＝3面構造**（裁判所／検察官／被告人）。訴追なければ裁判なし（不告不理）。
- **当事者主義が基調**、職権主義で補充。現れ＝証拠調べ請求権（298条1項）・訴因（256条3項／312条1項）・起訴状一本主義（256条6項）。

- 国家訴追主義／起訴独占主義（247条）＝
公訴は検察官が独占。例外＝付審判請求
（262条）・検察審査会の起訴議決。

今回は第1章③「訴訟の主体——裁判所」。
裁判所の2つの意味、単独体／合議体、判
事と判事補（10年の壁）、書記官などの職
員、除斥・忌避・回避を扱います。